

令和8年度 自己評価報告書

(専門学校等評価基準 Ver.4.0 準拠版)

令和8年9月28日

新宿調理師専門学校

目 次

教育目標と本年度の重点目標の評価	1	5-16 就職等進路.....	22
基準 1 教育理念・目的・育成人材像	2	5-17 中途退学への対応.....	23
1-1 理念・目的・育成人材像.....	3	5-18 学生相談	24
基準 2 学校運営	4	5-19 学生生活	25
2-2 運営方針.....	5	5-20 保護者との連携.....	26
2-3 事業計画.....	6	5-21 卒業生・社会人.....	27
2-4 運営組織.....	7	基準 6 教育環境	28
2-5 人事・給与制度.....	8	6-22 施設・設備等	29
2-6 意思決定システム	9	6-23 学外実習、インターンシップ等.....	30
2-7 情報システム	10	6-24 防災・安全管理.....	31
基準 3 教育活動	11	基準 7 学生の募集と受入れ	32
3-8 目標の設定.....	12	7-25 学生募集活動は、適正に行われているか	33
3-9 教育方法・評価等.....	13	7-26 入学選考	34
3-10 成績評価・単位認定等.....	14	7-27 学納金	35
3-11 資格・免許の取得の指導体制	15	基準 8 財務	36
3-12 教員・教員組織.....	16	8-28 財務基盤	37
基準 4 学修成果	17	8-29 予算・収支計画.....	38
4-13 就職率	18	8-30 監査.....	39
4-14 資格・免許の取得率	19	8-31 財務情報の公開.....	40
4-15 卒業生の社会的評価	20	基準 9 法令等の遵守	41
基準 5 学生支援	21	9-32 関係法令、設置基準等の遵守.....	42
		9-33 個人情報保護	43
		9-34 学校評価	44
		9-35 教育情報の公開.....	45

基準 10	社会貢献・地域貢献	46
10-36	社会貢献・地域貢献	47
10-37	ボランティア活動	48

教育目標と本年度の重点目標の評価

学校の教育理念・目標	令和 8 年度重点目標	重点目標・計画の達成状況	課題と解決方策
☆教育目標は、「調理師に必要な専門的科学的知識及び技能を修得せしむるとともに、社会人としての教養を高め、心身共に健全な真に役立つ調理技術者を養成することを目的とする」である。 ☆学生には調理技術だけではなく社会人としてのマナーとモラルが身に付くよう指導をしており、教員が率先し挨拶・返事・清掃を励行し、良き習慣を付ける躰教育を実践する。調理は調理現場にて求められる基本技術の反復により徹底的な習得を授業で施す。	☆調理技術のみならず、「整理・整頓・清潔」を養う教育を行う。 ☆調理師は飲食サービス業であり、笑顔あふれる接客スキルが必須であると考え。「挨拶」「返事」の意義を伝え、日頃より調理実習や掃除などを通して実践を重ね、社会人レベルのスキルを身に付ける。 ☆調理現場にて求められる基礎技術を徹底的に身に付けさせる。	☆「挨拶」「返事」は、来校されたお客様から評価を頂くなど、身について来ている。 ☆基礎技術は実習において徹底的に取り組み、技術が基準に満たない学生にはサポート講座等を開催し生徒全員が目標達成できるように取り組みました。	☆良き習慣を「身に付ける」には、日々の繰り返しが必須です。その認識を教職員が持ち続け、行動で学生を導かない限り、本校の教育理念は達成することは難しいと考える。高い意識を持った教職員が一致団結して取り組むということが必須課題である。

最終更新日付	2026年9月28日	記載責任者	内野 潤
--------	------------	-------	------

基準 1 教育理念・目的・育成人材像

大項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
教育目標 教育目標は、「調理師に必要な専門的科学的知識及び技能を修得せしむるとともに、社会人としての教養を高め、心身共に健全な真に役立つ調理技術者を養成することを目的とする」である。 調理技術、知識はもちろん大事ですがそれと同じように社会人としてのマナー・モラルを身に付けさせる教育を行っています。	☆マナーとモラル 教職員が率先垂範で取り組む。 * 調理技術の修得 基礎技術の反復練習をし徹底的に身体に覚えさせる * 片付け・清掃について 片付け・清掃から衛生観念や仕事の段取り、チームワークを学ぶ。

最終更新日付	2026年9月28日	記載責任者	内野 潤
--------	------------	-------	------

1-1 理念・目的・育成人材像

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
1-1-1 理念・目的・育成人材像は、定められているか	学則にて教育目標について定めています。	理念の共有を行っています。	教育目標に沿った取り組みをおこなっているか確認します。	学則
1-1-2 育成人材像は専門分野に関連する業界等の人材ニーズに適合しているか	調理技術及び知識だけではなく社会人としてのマナーとモラルを兼ね備えた調理技術者を養成することを目標としています。	教育課程編成委員会、学校関係者評価委員会にて学校の取り組みについて提言をいただき参考としています。インターンシップ評価表より育成課題を見出し改善に取り組んでいます。	職員だけだと業界の求める人材ニーズを正確に把握できないことも考えられることが課題であり、そのためには業界との繋がりを持ちニーズを組み上げることが必要と考えられる。	学則 学校案内書 実習授業年間計画
1-1-3 理念等の達成に向け特色ある教育活動に取り組んでいるか	技術のみでなく社会人としてのモラルを挨拶、返事、掃除などから学び、基礎技術の修得をさせるカリキュラム構成しています。	基本技術を中心とした授業を行い基礎力を高める。社会人としての躰を身に付ける指導を徹底的に実施しています。	全教職員が率先垂範で示し続けることが、生徒の教導育成になります。	学則 学校案内書
1-1-4 社会のニーズ等を踏まえた将来構想を抱いているか	時代に応じた対応をするために、情報の収集・分析を常に行っています。	教育課程編成委員や学校評価委員、企業から業界人材ニーズを学び、必要なカリキュラムを取り入れています。	学校内にいると社会、業界からの情報に疎くなりがちになるので外部委員や企業との意見交換をし社会の流れを感じ取れるようにしています。	学校案内書 実習授業年間計画

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
業界に望まれる人材として「調理の基本技術」は勿論必要ではあるが、それ以外にも社会人としての一般常識を身に付けさせることは養成施設としての役目と考えられる。	「挨拶」に関しては職員自らが常に先手で生徒へ「おはようございます」と声掛けし見本を示すことで導いている。「返事」に関しては「打てば響く、素直な返事」が重要であると認識し取り組んでいる。

最終更新日付

2026年9月28日

記載責任者

内野 潤

基準 2 学校運営

大項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
☆適正な運営 調理師法の規定に沿い、調理師養成施設指導要領及び専修学校基準に基づいて新宿学園寄付行為に法り学校運営を健全に行っています。 組織運営は、新宿学園寄付行為において明確に定められています。 学校理念に沿った事業計画・予算書を年度ごとに作成し理事会及び評議員会において承認を得ている。また、実施された前年度事業についても事業報告・決算として理事会、評議員会にて報告、承認を得ています。 ☆教職員の育成 教職員が、効果のある生徒の指導育成が出来るよう、必要な研修に派遣し積極的に学びを進めています。 ☆教職員待遇 仕事に専念できる待遇と環境作りに配慮しています。	☆学校運営意思決定・伝達・・・幹部会議 理事長・校長が常在し、毎日幹部内で報告・連絡・相談をしているので学校の意思決定伝達が明確になっています。 ☆情報の共有・・・teams の利用 昼間部・夜間部があり、シフト制の為、teams を利用に職員間の情報共有、報告・連絡がしやすい環境を整えています。これにより、様々な案件に対して学校方針に基づいた迅速な対応が可能となっています。 ☆教員の指導力向上のために 調理場研修 生徒を教え導く教員の技術力向上のために、調理場での研修を実施します。また、専門学校協会など主催する研修に参加しています。

最終更新日付	2026年9月28日	記載責任者	内野 潤
--------	------------	-------	------

2-2 運営方針

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
2-2-1 理念に沿った運営方針を定めているか	各種の規定を守り、理念に沿った運営方針を寄付行為、学則、生徒心得にて定めています。	規定に則り的確に運営しています。	教員のキャリア・能力により運営方針の理解に差が出る場合があります。常に理念、方針を職員間で共有するように努めています。	新宿学園寄付行為 学則・生徒心得

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
運営指針の理解は職員間で差が出てしまうことがあります。管理職の教員はそうしたことがないように経験の浅い教員の指導育成をしています。また、不明な点は常に上長に相談し、確認することで学校組織としてブレのない運営を行っていくことが責務となります。	生徒の履修管理及び生活指導は、クラス担任が実務を行います。教務主任や実習主任、教務課長を全体の相談役として配置することで、連携を取りながらクラス運営を行い、安定した学校運営に繋げています。

最終更新日付	2026年9月28日	記載責任者	内野 潤
--------	------------	-------	------

2-3 事業計画

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
2-3-1 理念等を達成するための事業計画を定めているか	年度前に事業計画を文書として明文化し、理事会・評議委員会の承認を得て定めています。	その事業計画を基に年間実施表、カリキュラムを作成しており、執行体制・業務分担を明確にして実施しています。	事業を終了後に次年度に向けての見直しを図っています。	理事会議事録 (学園文書事業計画) 事業計画年間実施表

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
事業計画は教育目標を実現するための施策であり、全職員が事業計画、カリキュラムを理解しなければ、目的のない取り組みとなり、教育効果が得られなくなります。教育目的の理解、浸透は学校の根幹となります。	本校には昼間部・夜間部があり、シフト制勤務の為、teamsにて情報の共有を行っています。また、事業計画により実施された行事等は常に反省会を行い、次年度へ向けて改善しています。

最終更新日付	2026年9月28日	記載責任者	内野 潤
--------	------------	-------	------

2-4 運営組織

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
2-4-1 設置法人は組織運営を適切に行っているか	新宿学園寄付行為に基づき学園の運営を行っています。	理事会・評議員会は寄付行為に基づき開催し、必要な審議を行い適正な議事録を作成しています。	適正に開催・運営されています。	新宿学園寄付行為 理事会議事録
2-4-2 学校運営のための組織を整備しているか	組織図にて教育目標達成のための学校運営組織を構築をしています。	教務課事務組織表及び総務課事務組織表にて示しています。	セクショナリズムに固執し、柔軟に動くことができないのが課題であり、職員数が少ないのでポジションにこだわらず全職員で取り組むようにしています。	教務課事務組織表 総務課事務組織表 新宿学園寄付行為

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
新宿学園寄付行為において、運営組織が全て規定されています。	調理師単科の専門学校である本校において、全ての教職員がセクショナリズムに固執せず、何事にも参画意識を持ち協力して組織運営を行うことで、統一された運営を目指しています。

最終更新日付	2026年9月28日	記載責任者	内野 潤
--------	------------	-------	------

2-5 人事・給与制度

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
2-5-1 人事・給与に関する制度を整備しているか	人事については教職員就業規則、給与支給に関する基準は教職員給与規程にて定められています。	人事はそれぞれ適正にあった配置をし、給与についてはキャリア、資格を考慮に入れており適正に運用されています。	特に問題なし	教職員就業規則 教職員給与規程

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
教職員就業規則及び教職員就業規則にて、教職員が安心して業務に専念できる環境整備に努めています。	特になし

最終更新日付	2026年9月28日	記載責任者	内野 潤
--------	------------	-------	------

2-6 意思決定システム

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
2-6-1 意思決定システムを整備しているか	職務規定において財務決裁は理事長、教務決裁は校長に意志決定の権限があると明文化している。	教務は校長以下副校長・課長・係長・主任がそれぞれ責任を持ち意思決定をしています	全ての教職員が、組織の序列に則り、報告、連絡、相談を行う。	新宿学園寄付行為 組織規則

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
教務及び財務の業務は各種規定に則り行っています。Teamsにて情報を共有し、運営することで、学校の活性化に結びつけられると考えています。	教職員の提案に対して理事長・校長・課長の管理職が迅速に対応できる環境である。

2-7 情報システム

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
2-7-1 情報システム化 に取組み、業務の効率 化を図っているか	情報のシステム化により業務 の効率化を図る。それに並行し て個人情報の安全面も考慮し ます。	教務課業務に関して、共有フォ ルダ、および教務システムを 導入しデータ管理をしていま す。また、学生に関する情報管 理、セキュリティーについては 個人情報保護もあり厳重に管 理し運営しています。	システムの理解レベルが教職 員間において差が生じており、 研修など通じて職員の教育が 求められています。	授業予定表 学籍簿 成績表

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
情報のシステム化をすることで、業務が円滑になっている。一方、システム の理解、セキュリティー管理の体制の強化が今後の課題となっています。	学生情報管理に関する事務的処理は担任の責任で行っています。また、その 他、校務に関する事項は共有フォルダにて管理し、迅速な対応をするため に複数人で業務を進める体制が整っています。

最終更新日付	2026年9月28日	記載責任者	内野 潤
--------	------------	-------	------

基準 3 教育活動

大項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
☆健全な運営 調理師養成施設指導要領に基づき、学則に則り確実に運営を行っています。 ☆業界に望まれる人財育成 全ての在校生に必要な基本技術を授業内で修得実現させるカリキュラムを構成しています。また、成果発表の場として、調理祭にて調理作品展を実施しています。 ☆農業体験授業の取り組み 調理師としての食の向かい方を学ぶ実践授業として農業体験を積極的に取り組んでいます。稲作や畑の手入れ作業だけでなく、火おこしから全て自分たちで行う野外調理実践は、生徒の技術向上と食材への感謝につながる授業と認識しています。 ☆生徒指導 欠席が続く学生については、保護者への連絡を密に行い、家庭と学校の双方から支え、取りこぼさないよう指導・サポートを実施しています。 授業態度の悪い学生には指導委員会を開き、指導しています。	☆調理実習 年間行事としては、成果発表の場として、作品展示コンクールを行っています。学生は学びの集大成として生き生きと取り組み、自身の成長や課題を見出す事ができました。 専修科2年ではレストラン実習を行い、オープンキッチンの調理場にてお客様に見られながら実際にお代を頂く料理を調理しています。 ☆飲食サービス業の一員として 調理師として料理を作るだけでなく飲食サービス業の一員を自覚するカリキュラムを構成しています。 ① 「レストラン実習」においてはサービスも含め実践を行います。 ② 「フードサービス授業」においてはホテルスクール講師を招いての実践的なサービスの授業を行いました。

最終更新日付	2026年9月28日	記載責任者	内野 潤
--------	------------	-------	------

3-8 目標の設定

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
3-8-1 理念等に沿った教育課程の編成方針、実施方針を定めているか	教育目標を基にカリキュラムの編成及び実施の方針を定めています。	業界・社会に望まれる人財養成が専門学校の使命であり、技術だけでなく社会人としてのマナーも身に付けます。	教職員の技術・知識の向上を図るのが課題で研修、自己研鑽の機会を持つようにしています。	教育目標
3-8-2 学科毎の修業年限に応じた教育到達レベルを明確にしているか	基礎技術や知識の到達レベルをシラバスにて明確にし、授業計画を立てています。	授業内において、全員が課題を修得出来る年間授業計画を立て、実施しています。 座学・調理実習とも試験を設定しているため、課題は明確です。	学生の器量により差が出てしまうので差に応じて各分野サポートを手厚く行い、徹底的に指導をしています。	シラバス

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
調理師を目標とし入学してきた学生達に、シラバスに沿った授業をし、一定の技術・知識レベルまで到達させるだけでなく昨今はメンタル面でのサポートも必要不可欠となってきました。 総合的に、現場・社会に望まれる人材育成をすることが専修学校の務めであると考えている。	教職員は学生の見本になるように心がけ、指導に取り組んでいる。 生徒のコミュニケーション力は年々低下しており、担任だけでなく、関わる教員が積極的に学生に声をかけるように心がけています、気に掛けることで、漏れなく学生の変化に気づくことができます。

最終更新日付	2026年9月28日	記載責任者	内野 潤
--------	------------	-------	------

3-9 教育方法・評価等

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
3-9-1 教育目的・目標に沿った教育課程を編成しているか	即戦力になるよう、基礎技術の徹底修得と社会人としてのモラル教育を編成しています。	シラバスに基づいた基礎技術中心の授業と「挨拶」「返事」「掃除」の徹底によるマナー・モラルの教育を展開しています。	基礎的なことを身に付けるには、反復練習を根気よく続けることが必要だと考えます。	学校案内書 ホームページ シラバス
3-9-2 教育課程について、外部の意見を反映しているか	社会と学校との乖離を防ぐために外部意見を参考に教育課程を検討しています。	教育課程編成委員を開催し、学校運営を検証していただき、業界目線で必要な提言をいただいています。	委員会でいただいた提言を元にカリキュラムや教育方針を反映しています。	教育課程編成委員会議事録
3-9-3 キャリア教育を実施しているか	社会に望まれる人材育成には欠かせないと考え実施しています。	2年次にはインターンシップを実施し、実際の調理現場を体験することで就職活動の参考にしています。	インターンシップ終了後に企業様から個人成績表を提出していただき、それぞれの問題点を洗い出し、日常指導に取り入れています。	インターンシップ個人表
3-9-4 授業評価を実施しているか	常に生徒が目を輝かせている講義を行うことが本質的な授業評価だと考えている。	授業に対する具体的な評価が声として上がった時に素早い対策・対応を行っています。	生徒の取り組み方がその授業の評価だと教職員が自覚し、常に生徒に向き合うことが必要だと考えます。	

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
生徒の受講中の居眠りや欠席は、興味を引かない授業であることを自覚しなければならない。教職員は生徒の受講態度、取り組み方で自身の反省を顧み、改善する必要がある。特に自分の道を選択して学びに来ている専門学校においては、無駄な学びがあってはならない。	クラス担任を中心に生徒に目の届く教育に取り組んでいる。 生徒達から上がった小さな意見も上長に報告し、問題は teams に上げて対応している。 担任だけでなく、授業担当・就職担当など教職員が一丸となって学生のサポートをしています。

最終更新日付	2026年9月28日	記載責任者	内野 潤
--------	------------	-------	------

3-10 成績評価・単位認定等

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
3-10-1 成績評価・修了認定基準を明確化し、適切に運用しているか	学則に明記し実施しています。	単位履修要件として出席時間・定期試験において合格基準を明確にして運用しています。	適切に運用しています。	学則
3-10-2 作品及び技術等の発表における成果を把握しているか	調理祭にて卒業年次の学生全員参加の調理作品コンクールを開催しています。	料理の卒業作品展を実施し、1班4名の団体戦を制作しました。	以前の卒業作品が個人だったが団体に変更したことでグループ内で協力し合いながら作業することができました。	学校案内 HP

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
単位履修は、規定にそって確実に行わなければならない。その中で、授業の成果を表すために調理作品コンクールを行いました。年々学生のコミュニケーションスキルは低下していく中であえて団体戦にし、班で協力しあいながら作品を作り上げる学びを得ることができました。	調理祭の実施は外部の方々に授業成果をご覧いただく機会でもあります。積極的に保護者、外部の方をお招きし、自身が授業成果を感じられるイベントとして実施しました。

最終更新日付	2026年9月28日	記載責任者	内野 潤
--------	------------	-------	------

3-11 資格・免許の取得の指導体制

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
3-11-1 目標とする資格・免許は、教育課程上で、明確に位置づけているか	調理師免許取得の要件を満たした厚生労働省認可校です。	学則に則り調理師養成に努めています。	特になし。	学則 学校パンフレット
3-11-2 資格・免許取得の指導体制はあるか	調理師免許は卒業後、保健所申請により取得となります。卒業前に申請指導に力を入れています。	調理師免許について、座学授業内で詳細を説明している。また、技術審査においては座学各科目の授業内でサポートをしています。	特になし。	技術審査合格者台帳

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
調理師専門学校は、厚生労働省の認可により卒業後、保健所に免許申請をすると、調理師免許が取得できます。また、技術審査は在学中に限り受験でき、将来の専門調理師及び調理技能士の資格取得の際、学科試験免除資格になる。調理師としての重要な資格なので、調理師免許申請指導及び技術審査の合格に向けた授業を強化しています。	技術審査は原則、在校生全員受験をすすめ、問題集を購入し各科目授業内で取り組んでいます。 食育インストラクターとフードアナリストの資格取得については、希望者を募って適宜対応しています。

最終更新日付	2026年9月28日	記載責任者	内野 潤
--------	------------	-------	------

3-12 教員・教員組織

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
3-12-1 資格・要件を備えた教員を確保しているか	資格・要件を満たした教員を確保しています。	資格・要件については該当する証にて確認し、その写しを保管しています。	特になし。	教職員履歴書 調理師養成施設指導要領 専修学校設置基準
3-12-2 教員の資質向上への取組みを行っているか	教員資質の向上は必要不可欠と考えます。	飲食現場での研修や、セミナーなど学校として積極的に派遣しています。	教職員が研修の意義を理解して、自ら取り組む姿勢でないと研修しても意味がなく、教員には研修の目的を認識させるようにしています。	教員研修参加一覧
3-12-3 教員の組織体制を整備しているか	整備している。	教務課事務組織一覧に明記しています。	組織図となっているが、業務は全教職員が協力して行わなければならないと考えます。	就業規則 教務課事務組織

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
教員の最大のサービスは自身の資質向上です。その自覚のもと資質の向上を念頭に置いた取り組みを恒常的に行っていくことが大切であると。考えます。	調理現場研修の参加 スキルアップの為の講習会参加

最終更新日付	2026年9月28日	記載責任者	内野 潤
--------	------------	-------	------

基準 4 学修成果

大項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
☆即戦力の育成 学校の社会的評価とは、一部の卒業生が調理師として華々しい活躍をすることだけでなく、全ての卒業生が即戦力として現場から評価され、調理師として定着していくことであると考えます。その取り組みの成果として教育課程編成委員会において、本校は調理師の養成として一番大切な基礎技術、躰教育が出来ていると評価をいただいています。 ☆職業定着を目指した就職率 調理師業界は、入社から3年以内の離職率が高い業界です。調理師を要請する学校としては、早急に対応を考えなければならない危機感を持っています。ただ、その高い離職率から、業界としては慢性的な人材不足であり、就職率については、様々な条件を望まない限り高い水準を維持している。従って、就職内定にとらわれず、職業定着ができる教育の質の向上に取り組まなければならないと考えます。 ☆調理師免許申請指導 卒業前に国家資格である調理師免許の取得方法の説明や申請の意義等、指導をしています。	☆適正重視の就職指導 就職指導は、事務的な無料職業紹介業務を行うのではなく、和洋中の専任教員が各ジャンルの担当をし、学生との面談を重視して行っています。業界実情を説明し、本人の目標に沿った将来設計のアドバイスも含め、保護者の意向を確認しながら活動を進めています。 ☆就職先の学校理解 就職の受け入れ企業に実際に学生が授業に取り組む様子を見てもらった上で、本校の教育指針を理解していただく。その中で卒業生の定着実績がある企業にきていただき、人事による会社概要説明と調理師による料理デモンストラーションを組み合わせた、オリジナルの学内企業説明会を開いています。この取り組みは、大切なお子様を保護者様からお預かりし、本校にて社会に役立つよう育て、育成実績のある企業に人材としてお渡しする、「手から手へ」の精神に基づいた就職指針です。

最終更新日付	2026年9月28日	記載責任者	内野 潤
--------	------------	-------	------

4-13 就職率

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
4-13-1 就職率の向上が図られているか	専門学校生徒にとって就職は最も大切なことのひとつです。希望者に対しては、常に就職率100%を目指しています。また、ただ就職させるのではなく学生に合った就職先を念頭に置き就職指導をしています。	就職の相談があった学生にはクラス担任・実習教員が希望を聴取し、信頼のおける企業を紹介し、最終的に本人の意志に基づき就職試験に臨んでいる。本校の教育指針を理解いただける企業による人事からの企業説明と調理長の料理デモンストレーションを学内企業説明会として実施し、企業理解を深め就職活動へ結び付くことができました。	慢性的な人材不足の調理師業界では就職についてほぼ心配はないと考えられるが、その後の離職率の高さの方が問題である。求人に来校していただいた企業様には、本校の取り組みをご理解いただき、企業側にも育てる意識を持っていただくよう取り組みを行っていく。	就職ガイド 卒業生就職データー 学生の就職活動報告

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
調理師という技術職は、続ければ必ず手に職がつく仕事である。しかし、新人（3年以内）の離職率が50%近くと、定着しない現実があり、常に人材不足で求人は沢山ある状況が続いています。離職率の高さは調理師学校業界としては教育の結果が出ていないと考える。学校自らが反省し、新しい取り組みをしなければならないと思います。 その取り組みとして調理技術を徹底して身に付けるだけでなく、社会人としてのモラル教育をし社会に望まれる人材養成をしています。	企業に直接学校に来ていただき、実際の授業での生徒の様子を見て、学校の取り組みをご理解いただけるようご協力をいただいています。調理師として育てていく理解のある企業の元に直接就職することで定着率を図っています。

最終更新日付	2026年9月28日	記載責任者	内野 潤
--------	------------	-------	------

4-14 資格・免許の取得率

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
4-14-1 資格・免許取得率の向上が図られているか	調理師免許は卒業後、自らが保健所に申請することで取得となります。また将来、専門調理師の学科試験免除に結び付く技術考査は、全員合格を目指しています。	調理師免許について、授業内、および卒業前に申請方法等の説明をしています。 技術考査については、授業内で合格に向けたケアを行っています。	申請方法の具体的な説明を実施しているが、実際に調理師免許申請は卒業後になるため、申請を忘れる学生が一定数いるのが現状である。	技術考査合格一覧

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
調理師免許取得による優位性として、取得後の経験年数が、専門調理師への通過点であることを生徒に周知していく必要がある。	調理師免許・専門調理師免許取得について、授業内および卒業前に詳しく説明をしています。

最終更新日付	2026年9月28日	記載責任者	内野 潤
--------	------------	-------	------

4-15 卒業生の社会的評価

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
4-15-1 卒業生の社会的評価を把握しているか	学生が社会人としてのモラルを身に付けて就職し、職場から信頼されることで、定着率が向上すると考えられます。また、それにより企業から学校に対する評価が上がり、在校生の就職につながっていくことが、一番の社会的評価だと考えています。	学校評価委員の現場人事担当者から、新人の養成として一番大切な基礎技術、モラルが備わっていると評価をいただいた。	学生を送り出した企業からの求人数が社会的評価と考えられます。生徒1人に対し、約20倍の求人をいただいている。今後の飲食業界の動向にもよるが、引き続き業界に望まれる人材育成を目指します。	就職ガイド

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
養成施設の社会的評価とは卒業生が現場に定着し、離職しないことであると考えます。また、卒業生が来校して繋がりを続けることが母校への愛着であり、卒業生から見た学校の印象が最も厳しい社会的評価だと考えます。	現場の企業より基礎技術、社会人としてのマナーやモラルが出来ていることと一定の評価を頂いています。 卒業生にも職場での悩み相談を受けたり、転職サポートを行っている。

最終更新日付	2026年9月28日	記載責任者	内野 潤
--------	------------	-------	------

基準5 学生支援

大項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
☆日常学校生活から察知する指導 入学した学生が全員卒業できるように、教員が学生の変化を見逃さず、学校側から相談を引き出す努力が必要であると考えます。ホームルーム等で学生の様子変化をいち早く把握してアプローチすることで悩みの解消につなげています。 ☆家庭と連携した指導 学校生活が乱れている学生は、家庭において保護者様が仕事などで忙しく実態を把握してない場合が多く見うけられます。生活の乱れについては保護者様と一体になって指導を進めていく必要があります。保護者様に学校での様子をお伝えするとともに、家庭での指導も併せてお願いしています。その過程で再三の学校指導にも関わらず他の学生に対して迷惑を掛ける者に対しては、毅然とした対処を行っています。 ☆学生個々の事情相談対応 経済的困難な学生に対しては、公的奨学金機構の紹介や学費延分納許可を教務要領に沿って対応しています。通学圏外の学生には、提携している学生寮運営会社3社を案内しています。 ☆就職活動 毎年5月に就職活動オリエンテーションを実施し、就職に対する意識付けを行っています。その後、学生に対して担任および就職指導教員（調理実習担当）とで面談を実施し、保護者の同意も確認しながら、きめ細やかな指導により進めています。単なる就職ではなく調理師という職業が一生の生業となるよう会社訪問・インターンシップを通じて学生自身が肌身で感じて企業選択をしています。 ☆思い出に残る学校生活 卒業後も母校として愛されるように、沢山の思い出作りとなるような行事を展開・実施している。	☆担任・副担任制から指導委員会まで 教員によるクラス担任制をとっているため、学生の様子を詳しく把握することにより学校生活の安定を図っています。また、経験による指導力の差を補うためベテラン教員を教務主任に配置し、担任の力量だけでは対応できない案件のフォローをしています。また、teamsにて生徒指導における問題点を教職員間で共有しています。 ☆保護者様の学校理解 保護者様に学校理解をより深めていただけるよう、体育祭・調理祭などの学校行事へご招待をしています。その上で学校生活に乱れが出た学生については、保護者様にすぐに連絡し一体となって指導しています。 ☆企業による業界を知る授業の実施 就職年度クラス授業として5、6月に企業の人事部より会社説明、調理場より料理デモンストレーションを実施し、就職への意識を高め会社訪問へ結び付け活動を活発にしています。 ☆令和7年度学校行事 * 5月31日 田植え * 6月12日 体育祭 * 9月27日 稲刈り * 1月25日 調理祭 作品コンクール * 3月19日 卒業式 （卒業証書授与式）

最終更新日付	2026年9月28日	記載責任者	内野 潤
--------	------------	-------	------

5-16 就職等進路

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
5-16-1 就職等進路に関する支援組織体制を整備しているか	就職指導をする教員は、現場経験のある教員を配置し、学生個々の性質を把握して就職を進めています。適正を見極めた指導を進めています。	就職相談がある学生は保護者同意の確認を取り、和洋中分野別実習担当と通じて安心して就職できる企業を中心に会社訪問・インターンシップを行い、本人の決断により就職していきます。	学生にとって就職は最も大切な案件であることを全教職員が改めて理解し、相談してきた学生を速やかに、就職担当者に直接結び付けなければならない。	寄付行為 無料職業紹介事業 取扱規則

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
本校は就職課という専管部署を設けていません。一人ひとりの学生に全教員が寄り添い、日本・西洋・中国・ホテル・給食に分科して、実習教員を配置しています。相談のあった学生には、将来の目標と個人の適性から、企業を提示し、学生自ら直接企業を訪問し場合によってはインターンシップを行うなど自らの意思で決めた就職に結び付けています。	進路を具体的に見定めていく履歴書の書き方講座や「挨拶」「返事」「清掃」のマナー教育を重視した指導を実施している。

最終更新日付	2026年9月28日	記載責任者	内野 潤
--------	------------	-------	------

5-17 中途退学への対応

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
5-17-1 退学率の低減が図られているか	学校の教育指針、特性を入学前の公開授業にて理解いただき、入学後のミスマッチをなくし全学生が卒業していく学校を目指します。	近年、経済的困難が退学要因として最も上げられます。相談があれば、教務要領にのっとり最善の方法をアドバイスしている。個々により退学要因は様々であるが、速やかに学生が学校に相談出来るよう、担任との信頼関係の構築をしています。	学生の学校への向かい方は学校生活の様子に顕著に表れる。教職員がそこを見逃さず感知し学校側から相談を引き出し問題の早期対応が必要不可欠である。	退学届 各学科退学者数データ

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
退学率低減を常に念頭において運営しています。退学要因は学生個々により異なりますが、早めに相談があれば教務要項にのっとり最善の指導を施すことが出来ると考えられます。学生の様子の変化を察知し学校側から相談を引き出すことが務めであり退学回避につながると考えます。また、全教職員による学生の情報共有により様々な角度からフォローしています。	学生と担任を中心とした教員によるコミュニケーション 出席簿のチェック 担任による出席指導から始まり改善が見られなければ複数教員立ち合いのもと指導委員会を行い早期対応により退学に至らぬよう指導する。 令和6年度退学率 2.7% 令和7年度退学率 4.5%

最終更新日付	2026年9月28日	記載責任者	内野 潤
--------	------------	-------	------

5-18 学生相談

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
5-18-1 学生相談に関する体制を整備しているか	専門学校として対応できる相談は、教務要領及び学則に沿って最善の指導を行います。	経済的に困難な学生には、無理なく計画的な納期を確認した上で学費の延分納を許可しています。	日頃から教員から学生に声がけすることで学生との信頼関係を高めていきます。	教務要領・学則 学費延分願い 転部願い
5-18-2 留学生に対する相談体制を整備しているか	留学生は日本語能力の確認を出願時にしており、言葉のコミュニケーションに不具合はない。よって一般学生と同じ相談体制をしています。	クラス担任を通して個々の相談を受けています。	留学生を主体にした構成でないので現状で問題ないと考えられます。	留学生データー

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
教務要領及び学則に沿って対応出来ることや学内で起きた出来事については、徹底的に学生の相談に乗っている。また日常的な心のケアは教員から学生にコミュニケーションを取り続け信頼関係を構築することが問題解決の糸口になると考えています。 留学生においては、留学生本人の希望を確認しながらサポートをしています。	全ての学生相談は常時受け付けており特に問題はないと思います。

最終更新日付	2026年9月28日	記載責任者	内野 潤
--------	------------	-------	------

5-19 学生生活

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
5-19-1 学生の経済的側面に対する支援体制を整備しているか	経済的困難の学生には相談に応じ、個々の状況に対応しています。	公的奨学金機構の案内及び窓口業務を取り扱っています。また、学費の延分納の相談に対して、教務要領に沿って対応しています。	調理に携わるアルバイトを案内し、希望する学生と企業をつないでいます。	奨学金対象者一覧 アルバイト求人票 学費延分納願い
5-19-2 学生の健康管理を行う体制を整備しているか	学校安全保健法に基づき健康診断を実施しています。教育機関として、健康管理を行う体制整備は必要不可欠であると考えられます。	インフルエンザ・新型コロナウイルスなど感染性の疾病については、基準を設け状況に応じて対応しています。	社会に向かって行く学生に対して、健康管理教育が必要であると考えられます。	学校安全保健法 健康診断表簿
5-19-3 学生寮の設置など生活環境支援体制を整備しているか	通学圏外の学生にとって住まいの心配を解消することは大切です。	学生寮運営会社3社と提携を結び紹介をしています。	問題ありません。	学生寮委託会社パンフレット 委託寮からの学生生活報告書
5-19-4 課外活動に対する支援体制を整備しているか	学生より自主的に声が上がった場合、状況に応じて支援判断をしています。	企業によるレシピコンクール等、対外的な調理に関する活動の告知をしています。また、地域のボランティア活動にも参加しています。	学生課外活動の学校支援は、学生として模範であるからこそ応援されていることを自覚させる指導をしています。	学校案内書

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
経済的なことは、学校が本人の事情と支払計画を把握し延分納を許可している。課外活動は、学校生活が模範となる者が享受できる支援であることを学生に自覚させ、本質を貫いた活動を通じて有意義なものになると考える。	夜間部の学費と授業を週3日の2年制に変更することで経済的に厳しい家庭の学生への選択肢を広げました。また、社会人の年々ニーズの高まりを感じている。

最終更新日付	2026年9月28日	記載責任者	内野 潤
--------	------------	-------	------

5-20 保護者との連携

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
5-20 保護者との連携体制を構築しているか	学生に問題があった場合は学校での状況の報告をし、保護者様と連携した指導を行っています。	保護者様に学校の取り組みを理解していただくために、入学式・体育祭・調理祭などの行事をご案内しています。	保護者様も仕事で忙しく、なかなか連絡がつかない場合については、問題解決が遅れる傾向にあります。業務用携帯を保持し、比較的遅い時間でも連絡が取れるようにしており、メール、line などを活用しています。	体育祭・調理祭保護者招待状 成績・出席表

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
学校生活が乱れている学生は、保護者様が仕事で忙しいなど、家庭にて実態を把握してない状況が多く見られます。学校生活に問題がある学生に対しては指導をするが、改善しない学生においては早急に保護者様に連絡してお互いの信頼のもとで連携しながら改善に取り組むことが必要だと考えます。	学校指針の理解をいただけるように保護者様にはいつでも相談対応、授業見学を実施しています。

最終更新日付	2026年9月28日	記載責任者	内野 潤
--------	------------	-------	------

5-21 卒業生・社会人

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
5-21-1 卒業生への支援体制を整備しているか	卒業生の仕事相談は随時受け付けています。	必要に応じて、無料職業紹介を行っています。	仕事相談はいつでも受け付けているが、実際に相談に来校する卒業生は、多くないのが現状である。HP等の活用など、周知の強化が必要である。	求人票 ホームページ
5-21-2 産学連携による卒業後の再教育プログラムの開発・実施に取り組んでいるか	お付き合いのある企業の調理長のもとで育てていただき、業界では講習会が多く開催されているので、卒業後に再教育プログラムは実施していません。	卒業生が仕事の相談のために訪ねてきた時に職場の様子を聞き、適宜アドバイスをしています。	特にありません。	特にありません。
5-21-3 社会人のニーズを踏まえた教育環境を整備しているか	それぞれの就学目的により、昼間部本科と夜間部本科に住み分けし、ニーズに応じたカリキュラムの実践をしています。	働きながら修学できるように平成30年度より夜間部を週3日2年制へ変更しました。	中高年の方々の就職については苦勞を伴っているが、正社員に拘らない就労形態等の選択を勧めています。	学則 授業年度計画表

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
学校は卒業したら終わりではなく、その後のキャリアサポートも重要な責務と考えられます。卒業生の仕事相談、転職サポートなど必要に応じて受け付けています。また、社会人の入学生も年々増加しており、セカンドキャリアとして調理師を目指す方に向けたカリキュラム編成、就職サポートをしています。	卒業生の相談は随時受け付けています。

最終更新日付	2026年9月28日	記載責任者	内野 潤
--------	------------	-------	------

基準 6 教育環境

大項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
☆施設・設備 調理師養成施設指導要領に従って設備や教育用具を整備していいいます。また、時代に即した設備・用具は毎年精査して教育上必要不可欠な物に関しては、計画的に順次揃えています。 ☆企業との産学連携 インターンシップは本校の教育指針にご理解ある企業を中心に依頼し実施している。この機会を通じて、就職につながる生徒もいます。 ☆防災・安全管理 包丁や火を扱う調理は、小さな怪我はどうしても避けられませんが、器具の安全な取り扱い方や、お互いの声掛けの周知徹底により大きな事故や怪我の防止に努めています。 ☆防災備蓄品の完備 東日本大震災に伴い、防災危機管理の意識を高めました。万が一に備え、帰宅困難学生に対して、全校生徒分の非常食、水や毛布の備蓄をしています。	☆学びのしやすい環境 和・洋・中・製菓全て必修授業で取り組んでいます。全てのジャンルにおいて専用のデモルーム及び実習室を完備しています。令和元年日本料理デモルーム改装、令和2年中国料理デモルームを改装しました。 調理の学びは科学的要素が強く実際に目で見て学ぶと効果があがるため、全ての座学教室において視聴覚器具（プロジェクター・書画カメラ・テレビモニター・映像再生機器・マイク等）を標準装備しています。 また、令和4年11月に学校直営レストランがオープンし、実践の学びの場として、外部のお客様に料理を提供しています。 ☆インターンシップ 就職後の離職率の高さは、想像と社会現場の厳しさとの乖離が大きな要因だと考えられます。卒業まで学内だけの学びだけでなく、インターンシップで現場の雰囲気を感じることで、就職に向かう意識変化が起こることを目的としています。 専修科2年次 調理インターンシップ 就職活動に向けて、調理現場でのインターンシップを行い、調理現場を肌で感じてもらいます。 ☆生徒の事故・怪我への備え 生徒の怪我は学生傷害保険に加入して、その程度に応じて適用しています。

最終更新日付	2026年9月28日	記載責任者	内野 潤
--------	------------	-------	------

6-22 施設・設備等

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
6-22-1 教育上の必要性に十分対応した施設・設備・教育用具等を整備しているか	調理師養成施設指導要領に沿った設備・教育用具等を整備しています。	毎年精査し教育上必要不可欠な物は、順次備えています。	設備も30年を経過し、様々な個所でメンテナンス及び改装が必要となっています。その整備は、計画性をもって行っています。	調理師法施行規則

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
設備・教育用具は、時代に即した対応が必要不可欠となります。その一方で生徒にとって有益な物、不要な物を精査し、教育にとって必要な物は順次揃えています。	和・洋・中・製菓全てにおいてデモルーム及び実習室を完備しています。また、調理の学びは、科学的要素が強く実際に目で見て学ぶことで効果が上がるため、全ての座学一般教室において視聴覚器具（プロジェクター・書画カメラ・映像再生機器・テレビモニター・マイク等）が常設完備されています。

最終更新日付	2026年9月28日	記載責任者	内野 潤
--------	------------	-------	------

6-23 学外実習、インターンシップ等

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
6-23-1 学外実習、インターンシップ等の実施体制を整備しているか	生徒の社会的学びとして大切であると考えます。	学外実習はインターンシップとして昼間部生徒全員に実施しています。	インターンに向かう姿勢が甘い学生がいるので学生に履修の目的を明確にして実施している。	校外実習企業との協定書 校外実習個人表

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
校内だけの取り組みでは社会的接点が少なく、実践的な学びを行うことは難しいのでインターンシップという学外実習を通して調理現場を実践的に学び、また就職に対する意識変革になる有効なカリキュラムであると考えます。	インターンシップ・・・本科・職業実践専門課程生徒全員 本科・専修科2年次…就職活動に向けた現場の実体験として実施している。実際の調理現場で行っている。

最終更新日付	2026年9月28日	記載責任者	内野 潤
--------	------------	-------	------

6-24 防災・安全管理

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
6-24-1 防災に対する組織体制を整備し、適切に運用しているか	学生をお預かりしている教育機関として責任を持った組織体制整備、適切運用をしなければならないと考えます。	消防計画に定め、運用しています。	災害による帰宅困難学生へ対応は、3日分の非常食・水・毛布など常備している。 毎年、防災訓練を実施しており、避難経路などの周知をしています。	消防計画書
6-24-2 学内における安全管理体制を整備し、適切に運用しているか	調理実習は、常に危険と隣り合わせだが、器具の安全使用指導及び、互いの声掛けの徹底により、ほとんどが防ぐことができると考えます。	授業担当教員及び助手の連携による学生指導により事故防止に努めています。また、閉校時に校内を毎日点検し、不具合等は逐次報告と早急な対応を実施しています。	器具の安全使用や互いの声掛けは、現場においても従業員の安全において欠かすことの出来ないスキルである。その自覚を促す指導を周知徹底しています。	学生傷害保険加入書

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
調理師は包丁や火を使う仕事のため、不意な怪我は起こるが、大きな事故につながったことはありませんが、お互いの声掛けや器具の安全使用は現場では必須の教育事項である。	全生徒に対して学生傷害保険に加入し、万が一の怪我・事故に応じて適用しています。

最終更新日付	2026年9月28日	記載責任者	内野 潤
--------	------------	-------	------

基準 7 学生の募集と受入れ

大項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
☆学生募集 入学生のうち8割強が学校見学に参加し入学を決めています。 少子化による入学検討者の顕著な減少を受け、他校との差別化を更に図り、選ばれる学校作りを常に念頭におき運営をしなければならないと考えます。 ☆入学選考 調理師という職業に興味を持つ生徒に対し総合型選抜入試を行っています。 推薦入試については、推薦基準を明確に募集要項に掲載しています。一般入試は、面接において調理師としてやる気を重視して選考しています。 また入学直前には複数ステップのカリキュラムを構成したプレスクールを開催し、いち早く学校に慣れるようにしています。 ☆学納金 昼間部在学生のうち30%以上の生徒が奨学金を借りて進学しています。少しでも経済的負担を軽減するために、学校運営努力により学納金の軽減を目指しています。 経済的困難者に対しては、教務要領に従い、個々に適した指導をしており、公的奨学金の説明及び窓口を行っています。 入学辞退者に対する授業料等の返還については、条件を募集要項に明記して入学金を除く授業料を適正に返還しています。	☆広報活動 体験入学・説明会を入学検討者向けに開催しています。調理実習や学校生活の様子を写真等に収めて、SNS やわかりやすい学校案内等に積極的に参加をしてもらっています。 また、1階を改装し、2022年11月より学生レストランを運営することで、生徒達の学習風景を間近で体感できるようにしました。 ☆総合型選抜入試 総合型選抜入試は、学ぶ意欲を一人ひとり1分間スピーチをしてもらうことと、学科試験を行っています。来校またはオンラインにて試験を実施している。

最終更新日付	2026年9月28日	記載責任者	内野 潤
--------	------------	-------	------

7-25 学生募集活動は、適正に行われているか

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
7-25-1 高等学校等接続する教育機関に対する情報提供に取り組んでいるか	本校の教育理念をご理解いただくために積極的に取り組めます。	定期的な学校情報の送付、高校訪問や進路ガイダンス参加を実施しています。	学校理解には実際に来校して見ていただくことが重要だと考える。その為のイベント、話題作りが課題である。	
7-25-2 学生募集活動を適切かつ効果的に行っているか	広報部を中心に全教職員が協力して行っています。	体験入学、学校見学会を実施。HP、SNS等の広報活動をしています。	特に問題なし	体験入学ハンドブック

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
入学生の8割強が学校見学に参加した学生です。学校見学で本校の指針を理解して入学しているので授業への取り組みも良く、入学前に心構えが出来ることは、生徒・学校双方にとって学びの相乗効果が表れると考えます。	入試合格者がブレスクール（事前授業）を受講することにより、学びの心構えが備わり、入学時から一歩進んだ取り組みが出来ます。

最終更新日付	2026年9月28日	記載責任者	内野 潤
--------	------------	-------	------

7-26 入学選考

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
7-26-1 入学選考基準を明確化し、適切に運用しているか	調理師になりたいという「意欲」「適正」「協調性」を判断材料とし各選考方法に当てはめて適切な選考をしています。	各入試の選考基準を明確化し、募集要項に記載しています。	願書だけでは志望者の選考が難しい時があり、体験入学や見学会での様子や相談を記録し選考材料としています。	募集要項
7-26-2 入学選考に関する実績を把握し、授業改善等に活用しているか	学生募集システムと学生管理システムを導入しています。紙媒体としても、入学願書提出者は一覧として記録保存しています。	クラスごとの力量バランスが良くなるようにクラス分けの参考にしています。	入学選考でのデータをもとに学生の状況を把握し授業の方向などを決めています。	入学願書提出一覧

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
推薦・一般・総合型と選考方法は多数ありますが「調理師」という仕事に向けて素直に取り組む姿勢を重視し選考しています。また、専攻資料をクラス編成などにも反映させ、クラス運営を円滑に進めるようにしています。	ここ数年、心が弱く、集団に馴染めない学生も多く見受けられます。入学後の学校生活においてはこれらを踏まえてサポートをしなければならないと考えられます。

最終更新日付	2026年9月28日	記載責任者	内野 潤
--------	------------	-------	------

7-27 学納金

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
7-27-1 経費内容に対応し、学納金を算定しているか	学校として用意したカリキュラム・施設、設備に対する適正な学納金を算出した上で学納金を算定しています。	授業に必要な包丁、および教科書を学生に購入していただいています。	年々経済的困難の学生が増えており、希望する生徒に公的奨学金の説明をして取り次ぎ業務を行っています。	教務要領 募集要領 奨学金借入生徒一覧
7-27-2 入学辞退者に対し、授業料等について、適正な取扱を行っているか	入学辞退者について授業料等返金について募集要項に記載し適正な取り扱いを行っています。	3月31日までに入学辞退の意志を示した者に対して、入学金を除いた授業料を返還しています。	特に問題なし	募集要項

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
学納金は各学校により用意されたカリキュラムや設備維持に見合った算出により適正な学納金提示されるものであると考えられます。	経済的困窮の学生に対して学費延納、分納に対応しています。

最終更新日付	2026年9月28日	記載責任者	内野 潤
--------	------------	-------	------

基準 8 財務

大項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
☆財務基盤 昨年度実績を踏まえたうえで学生数及び収支見込額に合わせて予算編成を行っています。現状においては、募集定員数割れ及び学生数減少に伴い学費収入の減少傾向が近年続いています。 本校の独自色を打ち出し他校との差別化を図り、調理師専門学校として本校の存在意義をアピールし、本校の付加価値を追求して生徒数確保を目指します。 ☆予算・収支計画 単年毎に事業計画を策定して予算案をまとめ、理事会の承認を受けて評議員会へ報告するといった適格な手順を踏まえています。 学生数予測に基づいて無理のない予算編成と学校法人経営を行います。 ☆監査 顧問税理士からの会計指導を受け、さらに監事2名体制による財務監査を受ける。いずれも指導を受ける際にその都度、修正処理を行います。 ☆財務情報の公開 私立学校法に基づき、財務諸表および事業報告書等は関係者からの求めに従っていつでも開示する。本校ホームページ上には学校公開情報ページを掲載しており、誰でも閲覧可能としています。	☆本校の特色 本校の特色の一つに、調理のジャンルを限定せず、日本・中国・西洋の各料理を実習で幅広く学べる点が挙げられ、調理実習室とは別に専用デモルームを装備している。その他、実践的な学びのレストラン実習や卒業生の名店有名シェフによる特別授業のほか、フルーツカット研究会やカクテル研究会の生徒会活動、稲作の農業体験授業など、本校ならではの学びの機会を提供することを付加価値としています。 ☆収益性の向上と収支バランスの改善 近年の学生数減少に伴い、学費収入の減少が経営課題となっています。予算を超えないように常に注視することはもちろん、昨今の物価高騰に加えての教職員人件費UPを見据え、令和9年度入学生より学費改定を予定するなどして収支バランスの改善に努めていきます。 ☆施設・設備の改修 校舎竣工30年を迎え、校舎の老朽化と施設設備の経年劣化に伴い大規模改修の必要性が出てきています、そのための財源確保には前述の収益性と収支バランスの改善が不可欠です。学生のより良い教育環境を整備するためにも補助金等を活用するなどして今後計画的に進めていきます。

最終更新日付	2026年9月28日	記載責任者	飯田 清隆
--------	------------	-------	-------

8-28 財務基盤

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
8-28-1 学校及び法人運営の中長期的な財務基盤は安定しているか	高齢化がますます進んでいく中で学生数の減少および学費減少の対策として、収益性の改善を見据えた中長期計画を立てて実践し、学校経営の恒久的な安定を目指していきます。	現生徒の出身校への訪問、資料請求者へのDM発送、広告代理店タイアップの入学説明会などを通して、オープンキャンパス、体験入学等のイベントへ誘致し、入学エントリーに繋げる広報活動を強化しています。	募集定員数割れに伴う収益減少が課題です。収益性の改善のために、収入に見合った予算管理と全教職員挙げての広報活動を強化します。	令和8年度事業計画
8-28-2 学校及び法人運営にかかる主要な財務数値に関する財務分析を行っているか	日本私学共済事業団が提示するキャッシュフローの推移を参考にしています。	入学者数及び現学生数からの学費等収入見込額を基に昨年実績を踏まえて予算編成をしている。	近年の収益減収により、収支バランスの改善が必要と考えており、令和9年度より学費の見直し図り収益獲得を見込んでいる。	令和7年事業報告および収支計算書

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
日本私学共済事業団が提示するキャッシュフローの推移を参考に、昨年実績と学費等収入に沿った予算編成と予算管理を行い、引き続き健全な学校法人運営を行っています。	全教職員が一丸となって、生徒指導・就職指導の根本をしっかりとすること。本校ならではの付加価値の追求と存在意義を高め、生徒確保に全力を挙げて取り組む。

最終更新日付	2026年9月28日	記載責任者	飯田 清隆
--------	------------	-------	-------

8-29 予算・収支計画

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
8-29-1 教育目標との整合性を図り、単年度予算、中期計画を策定しているか	年度末に新年度の事業計画と予算案を作成し、審議を行います。	新年度の事業計画および予算案を作成し、理事会での承認と評議員会への報告をした上で実行しています。	出願状況と現学生数から学費等収入を予測し、充実した修学を提供できるよう予算を決定する。近年の入学者数の減少傾向に伴い、収支のバランスを安定させることを課題です。	令和7年度事業計画 令和8年度収支計算書
8-29-2 予算及び計画に基づき、適正に執行管理を行っているか	理事会承認、評議員会への報告の手順に沿って、事業報告および新年度予算の審議を行います。	監事2名による会計・財務監査を受け、また監事には理事会・評議員会にも同席して頂き、予算実行と適正処理がされているかのチェックを受けています。	日常の会計処理については顧問税理士に指導を受け、その都度是正を行います。	令和7年度事業報告および収支決算書

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
3月中に新年度の事業計画および新年度予算案を作成し、理事会にて審議して承認を受ける。5月中に理事会にて事業報告・収支決算を審議したのち、評議員会への報告を行い、東京都へ届け出をしています。	特になし

最終更新日付	2026年9月28日	記載責任者	飯田 清隆
--------	------------	-------	-------

8-30 監査

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
8-30-1 私立学校法及び寄附行為に基づき、適切に監査を実施しているか	顧問税理士による指導を受けて会計処理を行い、監事2名が財務監査を受けます。	監事2名より決算処理の会計・財務監査を受け、理事会・評議員会にも同席して頂き、予算実行について指導を受けています。	特に問題ありません。	理事会議事録 監査報告書

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
顧問税理士による会計処理と、監事2名による財務監査の二重チェックを受けています。	本校監事に関して、元新宿税務署長の熱田稔敬先生に平成17年から、学校会計のエキスパートである白土英成先生に平成26年度から、それぞれ監事を担当して頂いています。

最終更新日付	2026年9月28日	記載責任者	飯田 清隆
--------	------------	-------	-------

8-31 財務情報の公開

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
8-31-1 私立学校法に基づく財務情報公開体制を整備し、適切に運用しているか	私立学校法に従い関係者にはいつでも閲覧できるよう開示します。	学校関係3表（資金収支計算書・事業活動収支計算書・貸借対照表）を期日内に作成する。貸借対照表、資金収支計算書、財産目録、および事業報告については、本校ホームページに掲載し、誰でも閲覧可能とします。	特にありません。	令和7事業報告、貸借対照表、資金収支計算書および事業活動収支計算書

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
私立学校法の規定に従って、4月末までに決算財務諸表および事業報告を作成し、5月に理事会の承認と評議員会への報告を終えた段階で情報公開しています。	特にありません。

最終更新日付	2026年9月28日	記載責任者	飯田 清隆
--------	------------	-------	-------

基準 9 法令等の遵守

大項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
☆関係法令、設置基準の遵守 厚生労働省大臣指定の調理師養成施設校であり、法令遵守を徹底し、その規定された範囲の中で教育目標に則り調理師を養成するカリキュラムを研究し、調理師として必要な授業を実施する。 ☆学校評価 社会に貢献できる調理師育成については、時代の流れの中で常に進化させなければならない。教育課程編成委員会でいただく調理師現場から意見と学校関係者評価委員会から挙がる卒業生、社会の目線からいただくアドバイスを受け、改善点については迅速に対応しなければならないと考えています。また、自己評価は改めて本校の取り組みを見直す良い機会であると捉えています ☆教育情報の公開 これらの過程から構成される学校情報は、生徒、保護者、入学検討者に広く認知されるようホームページ上で公開しています。	☆カリキュラムの編成 カリキュラムは毎年精査を行っており、関係法令を遵守した上で、社会、生徒ニーズに合わせて授業内容の改定を行っています。

最終更新日付	2026年9月28日	記載責任者	内野 潤
--------	------------	-------	------

9-32 関係法令、設置基準等の遵守

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
9-32-1 法令や専修学校設置基準等を遵守し、適正な学校運営を行っているか	法令や設置基準を遵守しています。	カリキュラム変更などの学則変更は区または都の指導をいただきながら進めています。	特に問題ありません	調理師法施行規則 専修学校設置基準

点検中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
調理師免許取得に対し法令遵守の範囲内にて、社会に貢献できる調理師を養成するカリキュラムを研究し、調理師として必要な授業を施していく。	専修科（２年制）オリジナルカリキュラム 調理現場インターンシップ フードサービス フードアカデミー 農業体験等

最終更新日付	2026年9月28日	記載責任者	内野 潤
--------	------------	-------	------

9-33 個人情報保護

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
9-33-1 学校が保有する個人情報保護に関する対策を実施しているか	法律に基づき、学校が有する個人情報、いかなる理由においても流出してはならないと考えます。	個人情報保護に関する規則に基づいて適正に運用しています。	教職員モラルの徹底を啓発しています。	生徒等の個人情報保護に関する規則

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
個人情報の管理は、教職員個人のモラルによるところが大きいので社会的な責任の自覚を啓発し続けることが大切である。モラルに反することが生じた場合は、厳しい罰則を与えることとなります。	特にありません

最終更新日付	2026年9月28日	記載責任者	内野 潤
--------	------------	-------	------

9-34 学校評価

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
9-34-1 自己評価の実施体制を整備し、評価を行っているか	実施時期を毎年度定め、点検・評価を行っています。	自己点検・自己評価報告書を作成しています。	点検・評価を行える教職員の育成が必要です。	自己点検・自己評価報告書
9-34-2 自己評価結果を公表しているか	自己評価を毎年見直し公表するように取り組んでいます。	ホームページで公表しています。	ホームページによる公表が最も効果的な方法であると考えます。	自己点検・自己評価報告書
9-34-3 学校関係者評価の実施体制を整備し評価を行っているか	学校関係者評価委員会を設置して自己評価結果に基づき評価を行っています。	学校関係者評価結果に基づき教育強化に努めます。	評価結果による改善点に対して迅速に取り組むことが重要です。	学校関係者評価報告書
9-34-4 学校関係者評価結果を公表しているか	学校関係者評価結果を毎年まとめ公表するように取り組んでいます。	ホームページで公表しています。	ホームページによる公表が最も効果的な方法であると考えます。	学校関係者評価報告書

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
学校運営は法律を遵守して行わなければなりません。自己評価を実施し、改めて学校の取り組みを見直すことができます。今後も、情報公開に努めていきます。	特にありません

最終更新日付	2026年9月28日	記載責任者	内野 潤
--------	------------	-------	------

9-35 教育情報の公開

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
9-35-1 教育情報に関する情報公開を積極的に行っているか	学生が学校選択をするに当たり教育情報が判断基準になるため、知っていただかなければならないと考えています。	ホームページ・パンフレットを中心にお知らせしています。	教育情報をご理解いただいて学校を選択するには、見学に来ていただくことが重要と考え、本校では、見学・体験入学を実施しています。	学校案内書 ホームページ

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
責任ある学校運営を行っているので、学校の特徴を分かりやすく提示することが、生徒や保護者様、入学希望者の信頼を得ることだと考えます。	特にありません。

最終更新日付	2026年9月28日	記載責任者	内野 潤
--------	------------	-------	------

基準 10 社会貢献・地域貢献

大項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
☆社会貢献・地域貢献 学校法人の性質上、社会貢献・地域貢献は必然であると考えます。しかし、その活動を通じて人様のお役に立つという考えだけではなく、参加させていただくことで、自分自身が取り組みの勉強させていただいていることに気付かなければなりません。 ☆事前オリエンテーションの必要性 学生ボランティア活動をはじめとする社会貢献活動については、事前にオリエンテーションを行い、活動の主旨を理解させることが重要です。また、活動を通じて生徒自らが学びになることを自覚させ取り組む姿勢をつけてから参加させています。	☆シャイニングスターズ活動 例年、新宿警察署主催の「若き防犯ボランティア シャイニングスターズ」として社会貢献活動に参加しており、昨年度においては「痴漢撲滅キャンペーン」「学生ボランティア合同避難場所対応訓練」「特殊詐欺被害防止イベント」「歌舞伎町地区年末警戒合同パトロール」に参加しました。 ☆その他の活動 高校生や中学生に対する上級学校見学などその他、様々な社会貢献・地域貢献活動も行っています。

最終更新日付	2026年9月28日	記載責任者	内野 潤
--------	------------	-------	------

10-36 社会貢献・地域貢献

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
10-36-1 学校の教育資源を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	社会や地域に貢献することは学校法人の性質上、必然であると考えます。	中学、高校の上級学校訪問の受け入れを行いました。 地域の小学生に対する料理講習会を行いました。	職員の労務管理も鑑みつつ社会貢献活動、地域貢献を継続していく努力をしていきます。	学園だより 学校 HP
10-36-2 国際交流に取り組んでいるか	外国人の日本食への興味は深いと考える。学校としても留学生の受け入れをはじめ、国際交流の取り組みを行っています。	昨年度は5名、学ぶ機会を得た。	学校としては、学びたい外国人に不利益のないよう対応していきます。	学校案内書

点検中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
学校自身が社会貢献・地域貢献を行っていくことは、生徒、教職員が社会と接する機会となり資質の向上につながります。貢献とは人様へ享受することではなく、学ぶ機会を頂いているものと考えます。	情勢を見ながら可能な限り取り組めるよう、常に準備を整えています。

最終更新日付	2026年9月28日	記載責任者	内野 潤
--------	------------	-------	------

10-37 ボランティア活動

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
10-37-1 学生のボランティア活動を奨励し、具体的な活動支援を行っているか	ボランティア活動は学生が社会に接する良い機会であり、シャイニングスターズを中心として具体的な活動支援を行っています。	例年、新宿警察主催によるボランティア団体シャイニングスターズに登録し活動しています。	生徒の経済状況もあり、アルバイトの為、参加が減少傾向です。職員自身の意識向上が生徒の意識にも繋がると考え、積極的に取り組みます	学園だより

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
ボランティアの取り組みは、生徒が社会に接する良い機会となります。役に立って満足するという考えでなく、社会に触れることで何かを学び成長につなげたいと考えます。	例年、新宿警察主催の「シャイニングスターズ活動」に参加しています。

最終更新日付	2026年9月28日	記載責任者	内野 潤
--------	------------	-------	------